

この度のほおずき揖保川ではタイトル『てっぺん獲る!!ほおずきオリンピックin羅漢の里』としました。毎年、春先にご利用様とテーマ決めを行う中で、夏にリオオリンピックや大河ドラマの真田丸が好調であった為、じゃあコラボレーションしましょうとイメージを膨らませ作成していく事になりました。

素材は、低コストを基本に考えるため、基となる素材はご利用様にも協力していただき、スタッフもカップラーメンを食べつつ廃材集めを行いました。

これまでの出品は全体を皆で作成している傾向が強かったのですが、今回はオリンピックで応援者も作りたいということでご利用者皆様にもそれぞれにワンポイントで作成お願いしましたが、ふたを開ければメインを喰う勢いで、皆様熱が入りとても存在感のある応援かがしが出来上がりました。

そして、こっそり忍ばせたほおずきキャラクターの『ほおくん、ずっきーちゃん』も引き立て役にと考えていましたが、なかなか満足いく仕上がりでこれはスタッフが満足しています。

そちらも観てあげてください（笑）。

作成期間は夏ごろから、始めギリギリの期間まで試行錯誤しましたが、結果がかがし大賞を頂き、ご利用者様の喜びもこれまで以上のものだったと感じました。

まつり後に毎年恒例の見学ドライブに行きますが、その際、皆様が観ている所は大賞作品ではなく、自分の作品を探し当てることに熱が入っている様子を見て、賞を取れて嬉しいもありますが、この光景が見たかったのだと改めて出展目的を振り返らせて頂きました。

作成時も利用者様それぞれに協力しながら作成に取り組まれていたこともあり、今後も同様なスタイルで目標に向かって取り組んでいきたいと思っております。

かがしは毎月22日で羅漢の里から撤去し、その後は揖保川事業所の前にある、田んぼを借りて年明けごろまで展示させて頂き、毎年近隣の方や保育園児等も散歩の間で鑑賞いただいております。また興味のある方は気軽に観にお越し下さい。